

児童発達支援・放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果 公表用

公表日: 令和7年3月31日

事業所名: つくし

事業所職員及び保護者の方の御意見を踏まえ、自己評価の結果を公表します。
 評価を踏まえて、事業所の運営における課題点及び改善すべき点を確認し、今後の運営に活かしていきます。

区分	チェック項目	事業所の現状評価			保護者の方の評価				評価を踏まえた改善内容・改善目標		
		はい	どちらともいえない	いいえ	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない			
環境・体制整備	1 利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	3	2	1	・室内の配置換えをしたり、教具、教材等の整理整頓をしている。			16	2	・室内はせまく感じる	・今後検討していきたいと思えます。
	2 職員の適切な配置	5	1		・利用人数に応じてシフトを組んでいる ・不足していない			18			
	3 本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障がいの特性に応じた設備整備	3	2	1	・利用する子どもの年齢の幅が広いのでクールダウン等で使用できる部屋があるといい ・出入口はバリアフリーではないが、部屋内は段差はない ・障がいの特性に合わせて支援できる空間が欲しい			16		2	
	4 清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保	3	1	2	・床の歪み等、快適な環境だったとは言えない。			18			・5月に床面工事を予定しています。
業務改善	1 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)への職員の積極的な参画	5	1		・ミーティングにて常にその日の振り返りを行い次の支援につなげている ・日々のミーティングで意識統一を図っている						
	2 第三者による外部評価を活用した業務改善の実施	2	2	2							
	3 職員の資質の向上を行うための研修機会の確保	3	3								
適切な支援の提供	1 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の作成	4		2	・職員間で支援会議を行い、保護者からのニーズや利用者の状況を考慮し、目標設定をし作成している ・子ども、保護者の要望を考慮して計画している			17		1	
	2 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載	4	1	1	・ガイドラインを意識したイベントなどは行っているが、計画書にはもろこまれていない			17		1	
	3 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ合わせた児童発達支援又は放課後等デイサービス計画の作成	5		1	・利用児童により無理のないよう計画・作成を行っている						

区分	チェック項目	事業所の現状評価			保護者の方の評価				評価を踏まえた改善内容・改善目標				
		はい	どちらともいえない	いいえ	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない		保護者の方のご意見			
適切な支援の提供（続き）	4 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援の実施	4	1	1	・子どもたちの将来を考えた支援内容を行っている ・毎日のミーティングで確認している			17					
	5 チーム全体での活動プログラムの立案	6			・事前に話し合い、活動の目的ねらいの確認を行っている							・今後も職員間でよく話し合いながら、活動プログラムの立案に努めます。	
	6 活動プログラムが固定化しないような工夫の実施	6			・季節に応じたイベントを立案できるように、保護者や利用者の意見も盛り込みながら作成している			18					
	7 平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援	5	1		・1日外出日などは事前にスケジュール表を保護者に渡して家庭内で子どもと確認してもらうように工夫している								
	8 支援開始前における職員間でその日の支援内容や役割分担についての確認の徹底	6			・支援前、支援後の打ち合わせ等を毎日実施している。								
	9 支援終了後における職員間でその日行われた支援の振り返りと気付いた点などの情報の共有化	5	1		・イベント内容・その日の利用児童の発達の気づき等職員間で共有した								
	10 日々の支援に関しての正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施	5	1		・保護者の方とのやり取りは記録に残している								
	11 定期的なモニタリングの実施及び児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直し	5	1		・支援会議にて計画書の評価について話し合いを設け次回の見直しにつなげている								
	関係機関との連携	1 子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当者会議への参画	4	1	1	・担当者会前には必ず支援会議を行い参画していた							
		2 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施											
	関係機関との連携（続き）	3 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備											
4 児童発達支援事業所及び放課後等デイサービス事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間での支援内容等の十分な情報共有		3	2	1	・保護者の方の要望があった場合には、学校での担当者会や支援会議を行い情報共有をした								
5 他の障害福祉サービス事業所等への円滑な移行支援のため、それまでの支援内容等についての十分な情報提供		2	3	1	・担当者会以外での他施設との情報共有の場はなかった他事業所ともっと共有できる環境や体制の必要性を感じる								
6 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進		2	3	1									
7 児童発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障がいのない子どもと活動する機会の提供		3	2	1	・隣接する幼稚園の園児との交流は機会を見つけて行った			13	1	1	3	・他事業所等との交流が図れるように模索していきたいと思います。	
8 事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営		1	4	1	・現時点では行っていない ・地域住民に向けてのPR活動も必要							・交流できる機会を探していきたいと思います。	
保護者への説明責任・連携支援	1 支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	5	1		・契約時に説明を行っている			18				・今後も、丁寧な説明を続けていきます。	
	2 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明	3	3					18					
	3 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント・トレーニング等の支援の実施	1	2	3	・現時点ではできていない ・希望者だけでなく全員の教育相談が必要			18					
4 子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底	6			・送迎時保護者への伝達を徹底している ・送迎時や連絡帳を通して、日々の姿を共有している			17	1			・日々の活動の様子をできる限り保護者の方に伝え連携を図っていききたいと思います。		

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた改善内容・改善目標	
		はい	どちらともいえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない		保護者の方のご意見
保護者への説明責任・連携支援（続き）	5 保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施	5	1		・職員間で常に情報共有をし、どの職員でも対応できるよう留意している	15	2		1		
	6 父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援	2	4		・夏休みに1度保護者会を行った	8	1	1	8	・保護者会があるのか知らない	
	7 子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応	6			・保護者の方と連絡を取り、ミーティングでも情報共有できるよう留意している	14			4		・苦情等があれば、職員全員で情報共有し、同じことを繰り返さないように努めていきたい。
	8 障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮	5	1		・ノートの活用、コミュニケーションにより意思疎通を行っている	17			1		・引き続きコミュニケーションを大切に、子どもや保護者の方との意思疎通を行っていきたいと思います。
	9 定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報について子どもや保護者への発信	2	2	2	・月のスケジュールを事前に渡し、必要な準備物など伝えている	16	1		2		
	10 個人情報の取扱いに対する十分な対応	5	1		・契約書記載の通りに留意している	18					・個人情報の取扱いについては、今後も十分に配慮していきます。
非常時等の対応	1 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底	4	2		・子どもを守るとともに職員を守るためにも各対応マニュアルは必要	13		1	4		
	2 非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施	6			・消防法に義務付けされている回数は行っている	15			3		・今後も定期的に様々な場面で想定した訓練を行っていきます。
非常時等の対応（続き）	3 虐待を防止するための職員研修機会の確保等の適切な対応	4	2		・外部研修及び施設内研修を行ったミーティングを通して不適切な支援にならないように支援の方針を話し合った						
	4 やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明・了解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載	3	2	1	・該当する事案はなかった。						
	5 食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応	4	2		・医師の指示書のもと、行っていきたい						
	6 ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底	3	3		・書面に残している。ミーティングにて話し合い再発防止に努めた						
満足度	1 子どもは通所を楽しみにしているか					18				・いつも楽しみに通わせてもらっています。ありがとうございます。 ・いつもありがとうございます。	・通所が楽しいと思えるような活動等考えて子どもと共に我々も成長していきたいと思っています。
	2 事業所の支援に満足しているか					18					・個人に合わせた支援を模索しながら、少しでも子ども達の成長につなげる努力をしています。